



各位

平成 29 年 12 月 8 日

会社名 株式会社テンポスホールディングス
代表者名 代表取締役社長 森下 篤史
(コード番号：2751 JASDAQ)
問合せ先 取締役管理部長 毛利 聡
TEL 03-3736-0319(代表)

減損損失等の計上及び平成 30 年 4 月期第 2 四半期の業績予想と実績との差異 並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 4 月期第 2 四半期の決算において、下記のとおり特別損失（減損損失）等を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

また、当該減損損失等並びに最近の業績動向等を踏まえ、平成 29 年 6 月 9 日に公表しました平成 30 年 4 月期（平成 29 年 5 月 1 日～平成 30 年 4 月 30 日）の業績予想につきましても下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 減損損失等の計上について

当社は飲食事業に係る株式会社きよぱち総本店の固定資産について、収益性の低下がみられたことから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、帳簿額を回収可能価額まで減額し、減損損失として 311 百万円を特別損失に計上いたします。また、個別業績におきましては株式会社きよぱち総本店に対する貸付金に係る貸倒引当金 371 百万円を計上することといたします。

なお、飲食事業におきましては、競争力の確保を図るとともに、一層のコスト改善等による効率化を行い、収益改善に取り組んでまいります。

2. 平成 30 年 4 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想数値と実績値との差異

①連結業績予想数値と実績値の差異（平成 29 年 5 月 1 日～平成 29 年 10 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	14,100	1,160	1,200	735	62.09
実績値 (B)	14,318	1,067	1,138	226	19.07
増減額 (B-A)	218	△93	△62	△509	—
増減率 (%)	1.5	△8.0	△5.1	△69.2	—
(ご参考) 平成 29 年 4 月期実績	13,740	1,075	1,138	551	46.57

②個別業績予想数値と実績値の差異（平成 29 年 5 月 1 日～平成 29 年 10 月 31 日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	6,300	525	340	28.53
実績値 (B)	6,549	151	△101	△7.07
増減額 (B-A)	249	△374	△441	—
増減率 (%)	3.9	△71.2	—	—
(ご参考) 平成 29 年 4 月期実績	6,077	518	330	23.12

※個別業績予想数値と実績値の差異は株式会社テンポスバスターズのものであります。

3. 平成 30 年 4 月期通期業績予想数値の修正（平成 29 年 5 月 1 日～平成 30 年 4 月 30 日）

①通期連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	29,000	2,500	2,550	1,350	114.05
今回修正予想 (B)	29,000	2,500	2,550	850	71.65
増減額 (B-A)	0	0	0	△500	—
増減率 (%)	0.0	0.0	0.0	△37.0	—
(ご参考) 平成 29 年 4 月期実績	27,469	2,154	2,231	1,039	87.79

②通期個別業績予想数値の修正

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	12,500	925	600	50.35
今回修正予想 (B)	12,500	641	316	26.51
増減額 (B-A)	0	△284	△284	—
増減率 (%)	0.0	△30.7	△47.3	—
(ご参考) 平成 29 年 4 月期実績	11,996	888	579	48.61

※通期個別業績予想数値は平成 29 年 11 月 1 日からの持株会社体制移行により株式会社テンポスバスターズとして示しております。

3. 差異および修正の理由

平成30年4月期第2四半期連結業績予想と実績との差異につきましては、飲食事業にかかる株式会社きよぱち総本店における固定資産の減損損失を特別損失に計上したためです。またこのことを勘案し、平成29年6月9日に公表いたしました通期連結業績予想を修正するものであります。

また、個別業績予想につきましては、株式会社きよぱち総本店に対する貸付金に係る貸倒引当金の計上をしたことを勘案し、業績予想を修正するものであります。

なお、平成30年4月期の期末配当予想につきましては、1株当たり8円の従来予想から変更はありません。

(注)上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記述されている将来の見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

以上